

心臓リハビリの取り組みについて

心臓リハビリとは、心疾患患者さんに対して運動療法、教育指導・カウンセリングを行う包括的プログラムのことです。

当院は入院患者さんだけでなく、外来通院として月～金曜日に回復期のリハビリを実施しています。

また、年3回の心臓病教室を実施したり、年1回屋外プログラムとしてハイキングを実施しております。



循環器内科 外来診療表

優 予約優先・・・初診・予約のない再診・急患の方も受け付けています。
予 予約のみ・・・予約をされた再診の方のみの診療となっています。
(初診の方は受け付けておりません。)

	月	火	水	木	金	土
午前	優 露木 清尊	優 竹岡	優 橋本 哲男	優 橋本 哲男	優 細川 敦	
	優 佐々木 良雄	優 五十殿 弘二	優 土井 哲也	優 大屋 秀文	優 庄司	
午後	予 露木 清尊	予 竹岡	予 橋本 哲男	予 橋本 哲男	予 細川 敦	
		予 五十殿 弘二	予 橋本 哲男	予 仁科 尚人 (第2,4週)		

不整脈科 外来診療表

	月	火	水	木	金	土
午前	優 仁科 尚人			優 牧山 (第2,4週)		
午後	予 仁科 尚人			予 牧山 (第2,4週)		



理念
・思いやりの心
・地域社会の信頼
・職員相互の信頼

基本方針
・ブリッジ・ザ・ギャップス
・患者さんの権利尊重
・信頼の医療に向けて
・地球にやさしい環境づくり

環境方針
・省資源・省エネルギーの推進
・廃棄物の3R(減らす、再使用、再資源化)の推進
・安全性・快適性の推進
・環境広報活動の推進

医仁会武田総合病院
患者サポートセンター

0120-72-6530

受付時間：月～金曜日 午前8:30～午後19:00 / 土曜日 午前8:30～午後17:00

※日曜日・祝日・祭日・年末年始はお休みさせていただいております。
※時間外は医事部にて対応いたします ▶ ☎ 075-572-6331 (代表)

☎ 075-572-6530 (直通)

FAX 075-572-6276 (直通)

医仁会武田総合病院 患者サポートセンターだより

2020
秋号



循環器内科特集

患者さんの立場に立った医療を目指して

当院は京都市南東部における循環器内科診療の基幹病院として、病診連携と救急を中心に診療にあたっています。また、循環器病学会および日本心血管インターベンション治療学会の研修施設として認定されており、両学会の指導医、専門医を中心に若手医師ならびに多職種のメディカルスタッフが、緊密なチームワークで24時間オンコールによる迅速かつ適切な診療体制を確立しています。

今年度からは京都府立医科大学 循環器内科より新たにスタッフ2名が加わりました。今後もさらなる高度な医療を目指し、何より患者さんの立場に立った医療を提供できるよう日々全力を尽くしていきたいと考えます。



カテーテル治療 と循環器救急 チームで対応

循環器内科は7名で診療にあたっています。24時間365日体制で常駐し、心臓外科医と密に連携しながら、循環器救急疾患にワンチームで対応しています。

最新の治療機器を揃え、熟練した技術で治療困難な症例にも積極的に取り組んでいます。緊急カテーテル治療は手首の動脈から行うことで、患者さんの負担は少なくなっています。カテーテル治療後は心臓リハビリテーションを積極的に行い、再発予防に力を入れています。

先進医療が必要なケースも、連携大学病院での迅速な治療が可能であり、幅広い循環器疾患をカバーしています。増加の一途をたどる心不全症例に対して、地域一丸となった診療体制を構築することが急務であると考えています。



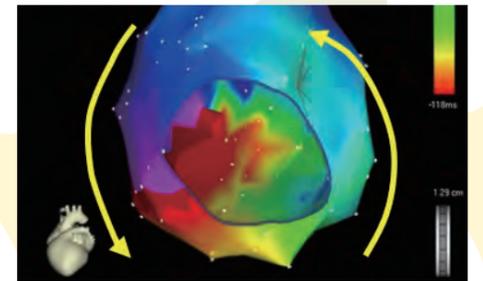
より安全で効果が期待できる不整脈治療に向けて

当院では運動負荷心電図や長時間心電図、携帯型心電計を使用し、不整脈の診断を行っています。

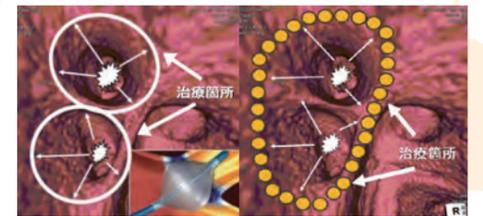
治療は多岐にわたり、例えば心房細動や発作性上室性頻拍などの心房性不整脈や、心室性期外収縮や心室頻拍といった心室性不整脈に対してカテーテルアブレーションには従来の三次元マッピングシステム (CARTO や Ensite) を使用した高周波カテーテルアブレーションを行っており、また特に心房細動に対してはクライオバルーン等による冷凍凝固バルーンアブレーションなども行います。

また意識消失や心不全といった症状を引き起こす徐脈性不整脈に対してはペースメーカー治療を行いますが、最近ではリードレスペースメーカーの植え込みも行っています。

突然死の原因となりうる致死的不整脈 (心室細動など) に対しては**植込み型除細動器 (ICD)**、さらには薬物治療抵抗性の重症心不全患者さんに対する**両心室ペーシング (CRT)**を行っています。両心室ペースメーカー植込みを行っても一般的には30%程度の患者さんが心機能の改善効果が得られないといわれており、当院ではより効果が得られるよう、術前に心エコーなどを用いて十分に検査を行うといった取り組みを行っています。



▲ 三次元マッピングシステム



▲ 冷凍凝固バルーンアブレーション

診療所・病院へのメッセージ

地域の病院や医院などの医療機関と密に連携して、通院治療は地域の医療機関で、当院では主として入院治療を受け持つという診療体制を確立することで地域医療の底上げにつなげていきたいと考えております。当科ではご紹介頂いた患者さんは必ずかかりつけ医にお返しすること、病状の安定された患者さんに対しては積極的に逆紹介することを基本方針としております。少しでも気になる症状の患者さんがおられましたら、是非ご連絡下さい。